



2021

Tohoku Agricultural Experiment Station

農業研究本部

十勝農業試験場、中央農業試験場
上川農業試験場、北見農業試験場

道総研

病気に強くて作りやすい 小豆新品種「十育170号」

概要 Abstract

- ・茎疫病に強い（最強クラス）
- ・落葉病に強い（最強クラス）
- ・倒伏しにくい
- ・「きたのおとめ」、「エリモ167」と比べ、同等～やや優る収量性
- ・北海道産小豆として求められる水準の加工適性

成果 Results

障害抵抗性一覧

品 種 名	落葉病		茎疫病			萎凋病	抵抗性 低温
	レース		レース				
	1	2	1	3	4		
十育170号	○	○	○	○	○	○	中
きたのおとめ	○	×	×	×	×	○	中
エリモ167	○	×	×	×	×	○	中

普及見込み地帯における成績（2016～2020年、土壌病害発生事例を除く）

品 種 名	成 熟 期 (月日)	倒 伏 程 度	主 茎 長 (cm)	子 実 重 (%)	百 粒 重 (g)	品 質 (等級)
十育170号	9/17	少	65	107	14.2	3上
きたのおとめ	9/17	中	60	100	14.0	3上
十育170号	9/18	少	63	105	14.1	3上
エリモ167	9/17	中	56	100	14.3	2下

注1) 「きたのおとめ」対比のべ30力所、「エリモ167」対比のべ35力所の平均値。

注2) 子実重は「きたのおとめ」(314kg/10a)、「エリモ167」(310kg/10a)に対する百分率。



製あん試作試験成績

製品名	業者	総合 評価
つぶあん	A社	3
	B社	3
	C社	3
こしあん	D社	3

注) 評価：同産地「きたのおとめ」と比較。
5（良）～3（同等）～1（不良）の5段階。

普及 Dissemination

普及見込み地帯

- II（早・中生種栽培地帯）
- III・IV（中生種、中・晩生栽培地帯）

及びこれに準ずる地帯の
茎疫病、落葉病の被害が発生する地域 計500 ha

栽培上の注意

土壌病害に抵抗性を持つが、栽培に当たっては適正な輪作を守る。

本研究は、農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業・イノベーション創出強化研究推進事業（2015-2018年）、イノベーション創出強化研究推進事業（2019-2020）の助成を受けたものです。

連絡先 Contact

十勝農業試験場
研究部 豆類畑作グループ
0155-62-2431
tokachi-agri@hro.or.jp